

# 絵本「お諏訪さま物語」出版

川崎さんが初めて手掛けた絵本「お諏訪さま物語」。「子どもたちに神話を学ぶ導入として読んでもらいたい」と語った(2日、上越市内の自宅)

# 神話学ぶきっかけに

## 日本画家 川崎日香渥さん

5月の大型連休中、県外でも上越地域に関連した展示会が開かれている。奴奈川姫を描く日本画家・川崎日香渥さん(上越市在住)の絵本「お諏訪さま物語」出版にちなみ、長野県諏訪市のSUWAファサスの里の美術館で14日まで、「川崎日香渥日本画展 母と子の神話(かみがたり)」が開かれる。



## 14日まで 日本画展

長野県  
諏訪市



奴奈川姫と息子の建御名方命(たけみなかたのみこと)、通称「お諏訪さま」の伝説を描いた絵本。上越地域をはじめ各地で10年間にわたって調べた伝承や歴史を基に、母・奴奈川姫と父・大國主命の出会いから建御名方命の誕生、能登半島の邑知の瀧での怪物退治、国譲りの鹿島の神との対峙(たいじ)、諏訪の地に封じられて以降の彼の

地の統治や、諏訪大社に祭られ、現代まで行われていくさまざまな行事が描かれている。

川崎さんは研究を進める中で、上越市内に建御名方命の胎衣(えな、胎盤)を納めた神社があったことなど、これまで自身も知らなかった「神話の地」としての上越について「奴奈川姫から大國主命、建御名方命までのつながりを多くの人に知ってもらいたい」と話した。初めて取り組んだ絵本についても「子どもたちに神話を学ぶ導入として、読んでもらいたい」と語った。

た。絵本は今後、上越地域と諏訪6市町村の全小中学校にも寄贈する予定。展示会では絵本の原画をはじめ、これまで川崎さんが手掛けた日本画の数々を見ることが出来る。土日祝日は、本人による作品解説を実施中。会場では絵本販売のほか、糸魚川、上越両市の物産品販売、ガラスの勾玉(まがたま)根付や首飾り製作コーナー(別塗料金が必要)もある。

同美術館はJR中央線上諏訪駅から車で10分、中央自動車道諏訪インターチェンジから15分、長野自動車

「奴奈川姫と建御名方命 母子像」(川崎さん提供)

道岡谷インターチェンジから15分。問い合わせは同館(電話0266・57・2000)へ。

手作りの変わり味「サドパン」小竹製菓(524)7805



発行所: 株式会社上越タイムス社

■本社 〒943-8585 上越市高土町2-4-6 TEL.025-525-6666 傳 FAX.025-525-6603

TEL. 0120-17-4243  
http://www.j-times.jp  
メール times@joetsu.ne.jp  
(昭和55年12月18日 第3種郵便物認可)



